

# 京都工芸繊維大 4年 松井亮鷹さん

GYPSY HOUSE

松井亮鷹さんは、祇園の路地裏のバー（GYPSY HOUSE）で店長を務める他、DJ、占い師、コラムニスト、イベントコーディネーターなどさまざまな顔を持つ。彼の幅広い活動の裏にはどんな思いがあるのか。話を聞いた。

# FOCUS

追いかける。大学生。

## 平成の「何でも屋」 人助けのため東奔西走

家が寺という松井さんは、厳しい教育を受けて育った。幼い頃から人見知り、目立つのも苦手だったという。大学入学後、過去のバンド活動をきっかけにDJを始め、「基本的に一人でのパフォーマンスなので、お客さんが盛り上がりなければ自分の責任」と言うように最初のうちは苦労も多かった。それでも徐々に「人を楽しませる」ことの楽しさを感じ、音楽を通して友人を増やしていった。

あるとき社会人DJの知り合いから、ライブバーの店長を任せられることになった。コンセプトは「みんなの集まれる家・様々なジャンルの人が出会う場」。ライブイベントやスタジオ、バーなど多彩な用途でゲストに親しまれる店に成長した。学生から社会人まで客層はさまざま。「どんな些細な縁も大切にしたい」と思っている」との言葉通り、ここで培った人脈を十二分に活かし、現在の幅広い活動に役立てている。

音楽関係では、他バンドのサポートやバックDJに加え、ライブイベントやパーティーの企画など裏方もこなす。趣味が高じて占い師に師事し、自身も占い師として活動している。その他、フリーペーパーへのコラム寄稿、投資活動、ラジオ出演とまさに「何でも屋」。活躍の場は数え切れない。そうしたなか数多くの人と出会うが「人にはいろいろな考えがあることを認め、受け入れることを心がけている」という。そして「何をやるにつけても人を助けたい、楽しませてあげたいという軸はしっかりもっている」と自信に満ちた目で語る。

将来は人材派遣の仕事での起業を目指しているという松井さん。何か困ったことがあるときGYPSY HOUSE (<http://gypsy-house.net/>) に行ってみれば、きっと心優しい手助けをもらえるに違いない。

(聞き手 伊藤寛幸)



## UNN 関西学生報道連盟

### FOCUSは

神戸大学ニュースネット委員会  
同志社大学 PRESS 編集部  
NEWS 立命通信社  
関学新月通信社  
大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムス編集部  
神戸女学院大学 K.C.Press 編集部  
京都女子大学藤花通信編集部  
京都大学 EXPRESS 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです